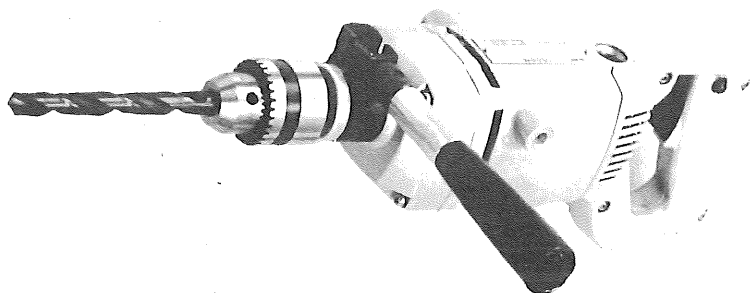
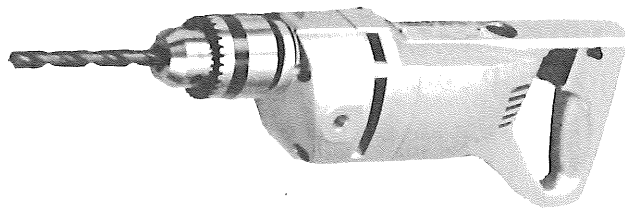
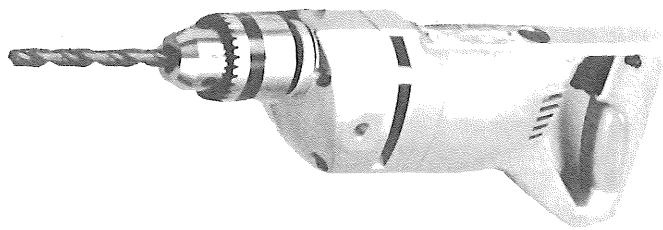


# 電気ドリル

取扱説明書

F D-65N・F D-100N・  
F D-130A



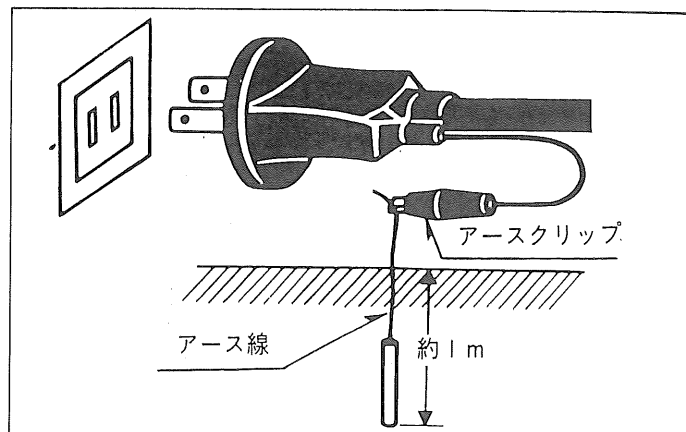
ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。



### ■ご使用前に(必ず守って下さい)

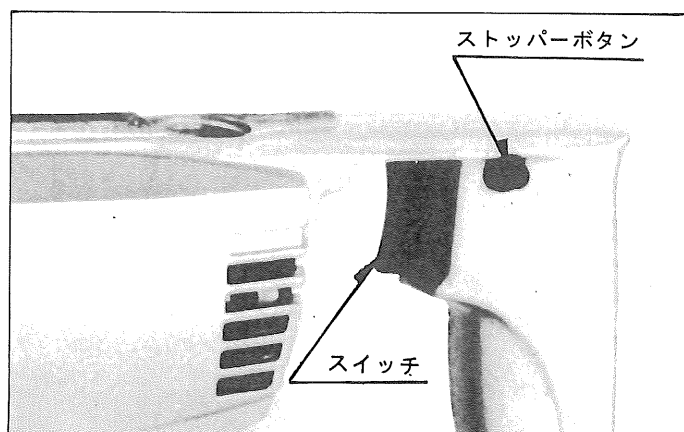
まず差し込みプラグを電源につなぐ前に次の事項を注意し、必ず守って作業をして下さい。

- ・必ず銘板に記載されている電圧でご使用下さい。(100V)
- ・電源プラグを差し込むときは、スイッチが切れている状態を確認して下さい。
- ・キリ、ホールソーの取外し、取替えの際は電源プラグをぬいてお取替下さい。
- ・感電事故を防止するため、ご使用に先だちアースクリップを接地してからプラグを差し込んで下さい。



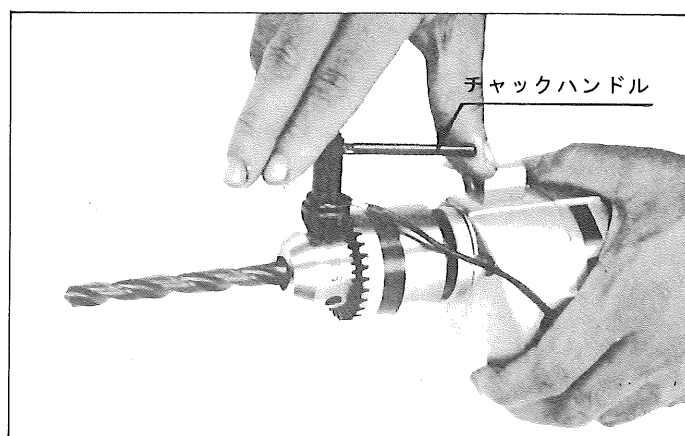
### ■スイッチ

- ・スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。またスイッチを引いた状態で握り部の側面にあるストッパーボタンを押すとスイッチから指を離してもスイッチは入ったままになります。この場合再度スイッチを引くとストッパーボタンが外れスイッチは切れます。連続ご使用の場合はこのストッパーボタンをご使用下さい。



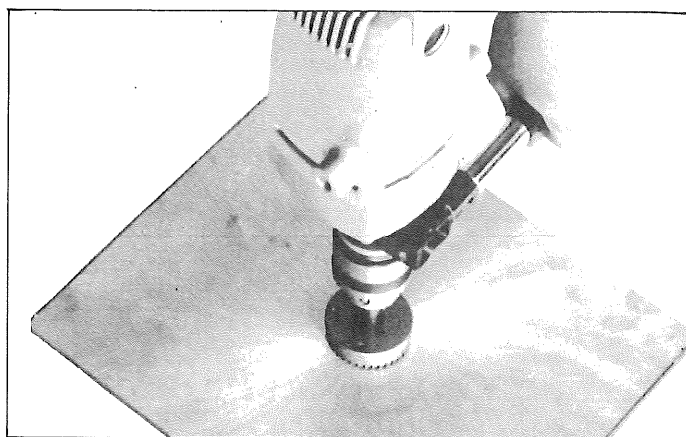
### ■キリ、ホールソーの取付け

- ・キリ、ホールソーをドリルチャックの穴の奥に必ず当たるように差し込み、三ヶ所のチャックハンドル挿入孔がありますから、チャックハンドルで順次均等に締付けて下さい。



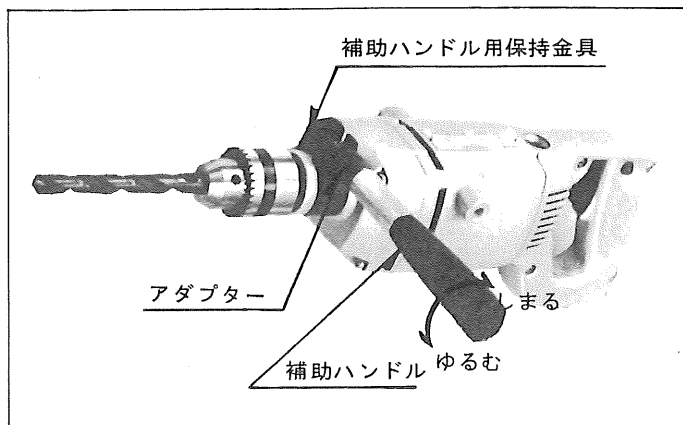
### ■加工方法

- ・鉄工加工は、ポンチ等で穴あけ位置を印し、そのくぼみにキリ先端をあてると、ずれることなくきれいな穴あけができます。
- ・ホールソーで穴をあける場合は、太径になるほど大きな反力が腕にかかりますので両手でしっかり本機を支持し、穴あけ材に対して垂直になるよう穴をあけて下さい。  
(FD-130A)
- ・穴あけ中はキリやホールソーが高熱となりますので作業後の取扱いには充分ご注意下さい。



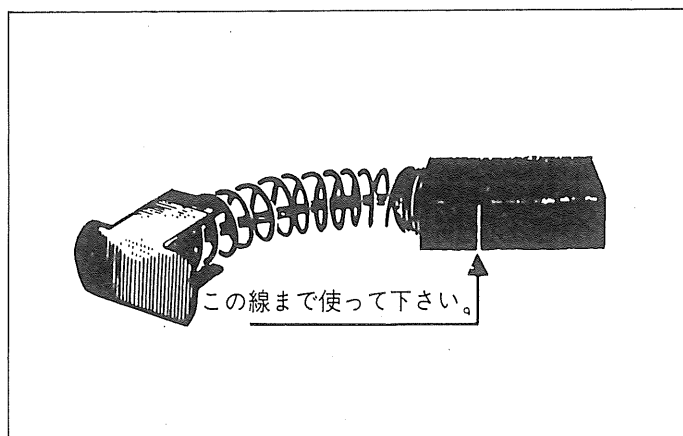
## ■補助ハンドルの取付け(F D-130A)

- 補助ハンドル用保持金具をギヤケースヘッドの溝に取付け、アダプター、補助ハンドルを取付けます。
- 補助ハンドルを右にまわすと締まり、左にまわすとゆるみます。締付けがゆるいと、補助ハンドル用保持金具が空転します。
- 補助ハンドルを左に回してゆるめるとハンドルは自由に回転しますので作業に合った位置に固定してお使い下さい。



## ■使用後のご注意

- 本体内部にごみやほこりがつきまると、動作不良や絶縁不良の原因となりますので使用後は時々清掃して下さい。
- カーボンブラシは全長の1/3、即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら、新しいカーボンブラシと交換して下さい。あまり短いカーボンブラシをそのまま使っておりますと、モーター焼損の原因となります。



## 検査合格証

- この製品は、一貫した品質管理の基に組立てられ、厳密な検査に合格した製品です。

電気試験	機械検査	部品・包装
吉富	岡田	橋川

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があった場合にはご遠慮なく全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。

※改良のため製品仕様が変わることがあります。

発売元



リョービ東和 株式会社

〒464 名古屋市千種区春岡通り7丁目49番地  
電話(052)761-5111

製造元



リョービ 株式会社

〒726 広島県府中市目崎町762  
電話(0847)41-4111